

エントランス&ミーティングエリアを多彩なディスプレイで一新 商談室の入退室時に画面をタッチ、使用状況も一目瞭然



エントランス4面マルチディスプレイ



商談室 43V型ディスプレイ



案内表示 40V型タッチディスプレイ

使用する商談室をタッチすると、使用中を示すグリーンに

導入先

西日本電信電話株式会社 東海事業本部さま

- 愛知県名古屋市(本部所在地)
- 西日本地域の固定電話およびIP通信網サービスなどを展開されるNTT西日本さまにおいて、東海エリアの名古屋支店、静岡支店、岐阜支店、三重支店を所管。



導入商品

インフォメーションディスプレイ

PN-V550A×4台、PN-Y436×11台、PN-Y556×1台

タッチディスプレイ「BIG PAD」

PN-L803C×1台、PN-L703WA×1台、PN-L401C×1台

インタラクティブコンテンツ制作ソフト ゆう子でタッチ

- 2018年4月、NTT上前津ビル1Fエントランスおよびミーティングエリアに導入。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

お客さまをお迎えする空間でもある当ビル1階スペースの全面リニューアルを計画。ICT活用によるソリューションを提案している企業に相応しい、機能的かつイメージアップにもつながるようなエントランス&ミーティングエリアづくりが求められました。

エントランスに4面マルチディスプレイを導入。CMや取り組み紹介動画を表示し、企業イメージを向上。

ミーティングエリアの全商談室にディスプレイを設置。ノートPC等と簡単に接続でき、打ち合わせが効率化。

商談室の案内表示をタッチディスプレイ化。入退室時の画面タッチで各部屋の使用状況が一目瞭然に。



西日本電信電話株式会社
東海事業本部
ビジネス営業部 営業担当課長代理
松尾 亜弓さま

■ 導入の背景

機能的でイメージアップにもつながるような エントランス&ミーティングルームの実現へ。

ビル1階のエントランスと、商談スペースであるミーティングエリアの全面リニューアルに際して、ICTを活用した機能的で、イメージアップにつながるような空間づくりを目指しました。そこで、エントランスには来社されたお客さまに向けて情報発信を行う大画面マルチディスプレイの設置を計画。また、ミーティングエリアの各商談室には、以前から要望が上がっていたディスプレイの導入を検討することになりました。

■ 選ばれた理由

検討しやすいバリエーション豊富な提案に満足。 設計変更にも柔軟に対応できる現場調整力も評価。

シャープ製ディスプレイやBIG PADは、すでに当社で多数使用しており、その性能には信頼を寄せていました。今回の導入では検討しやすいようにマルチディスプレイの様々なバリエーションを企画提案していただけるなど、プレゼン内容にたいへん満足できました。また、大規模なリニューアル工事では、施工しながら設計変更などが生じるものですが、それにも現場調整で柔軟に対応いただけるとのことで、安心してお願いできました。

■ 導入後の効果

商談室の使用状況が画面タッチで一目瞭然に。 ディスプレイの活用で打ち合わせが効率化。

エントランスには将来の拡張性を考え、4K解像度で表示可能な4面マルチディスプレイを設置。当社のTVCMや取り組み紹介の動画を映してイメージアップにつなげているほか、Webニュースや天気予報などの情報も発信しています。

ミーティングスペース入口には、入退室時に商談室の使用状況(使用中/空室)をワンタッチで表示できる案内ディスプレイを設置。どの部屋が空いているか一目でわかります。商談室内にはそれぞれディスプレイやBIG PADが常設しており、持ち込んだノートPCにHDMIケーブルをつなぐだけで、画面を同期表示。打ち合わせの効率化、ペーパーレス化に貢献しています。

■ 今後の展望

当社が導入したシステムをお客さまにもご提案。 主要拠点とのクラウドでのサイネージ連携も検討。

部屋の使用状況をワンタッチで表示できる案内ディスプレイなど、今回導入したシステムは社内外から評価が高く、当社のお客さまへの導入提案も行っています。また、エントランスの4面マルチで発信しているコンテンツはクラウドで管理しているので、今後、東海エリアの他の支店でも配信・表示したいと考えています。



使用する商談室をタッチ → 「使用中」を表すグリーンが点灯
(インタラクティブコンテンツ制作ソフト ゆう子でタッチで制作)



(左) PC画面を共有しながら話し合えるので、打ち合わせが効率化



(右) お待ちいただく時間にエントランスと同じ映像をご覧いただくことも



ビジネスセミナーや商談会、勉強会などではBIG PADも活用